

令和7年度秋季リーグ戦

試合詳細

2回戦 第1試合

関学1 - 11近大

【9月21日(日) GOSANDO南港 試合開始10:28 終了12:45 試合時間2時間17分】
[球審] 大屋(立命OB) [一塁審] 飯田(京大OB) [二塁審] 玉木(関大OB) [三塁審] 原田(同大OB)
勝利投手：増田 (2勝2敗)
敗戦投手：坂本 (0勝2敗)

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	R
関学	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
近大	0	3	3	2	1	0	0	2	x	11

<戦評>

近大が打撃力で圧倒し、勝ち点を獲得した。
近大は2回、四球や久保(2・木本)の右前安打などで一死二、三塁とすると、伊藤(3・龍谷大平安)の中越適時三塁打で2点を先制する。続く田村(2・神戸国際大附)がスクイズを決め、この回3点を獲得する。
続く3回、先頭の八幡(3・広島商)の中前安打などで一死二塁の好機を作ると、阪上(4・神戸国際大附)の中越適時二塁打で追加点を挙げる。続く三木(3・履正社)も一死三塁から左越2点本塁打を放ち、この回も3点を追加する。
その後は一発攻勢となり、4回には、二死二塁から勝田(4・関大北陽)の右越2点本塁打、5回には、久保の中越ソロ本塁打などで得点を積み重ね、関学を大きく突き放した。
投げては、3投手が好投をみせ、関学打線を寄せ付けなかった。
関学は、投手陣が踏ん張りきれず、敗戦した。

	近大	関学
投 手	増田、辻井、野口	坂本、奥野谷、森津、伊丹、年綱
捕 手	伊藤、高良	畠山、塚野
本塁打	三木1号2ラン(3回)、勝田1号2ラン(4回)、久保1号ソロ(5回)	
三塁打	伊藤	深田
二塁打	阪上	宮原
犠 打	谷本、田村、増田、阪上	中川
併 殺	1	1
残 塁	5	7
盗 塁	阪上、谷本、作田	
失 策		
暴 投		年綱
捕 逸		

近大

位置	名前	学年 出身校	打	安	点	振	球
[8]	八幡	(3 広島商)	4	1	0	1	0
H8	作田	(4 近大附)	0	0	0	0	1
[4]	勝田	(4 関大北陽)	5	2	3	0	0
[9]	阪上	(4 神戸国際大附)	3	1	2	0	1
[5]	三木	(3 履正社)	4	1	2	1	1
[7]	久保	(2 木本)	2	2	1	0	1
H3	菅	(3 報徳学園)	1	1	0	0	0
[3]	谷本	(2 広陵)	2	1	0	0	0
H7	永井	(3 星稜)	0	0	0	0	1
[2]	伊藤	(3 龍谷大平安)	3	1	2	2	0
2	高良	(2 智辯学園)	0	0	0	0	1
[6]	田村	(2 神戸国際大附)	3	1	1	0	0
[1]	増田	(2 履正社)	1	0	0	1	0
H	酒井	(3 智辯学園)	1	0	0	0	0
1	辻井	(1 高知)	0	0	0	0	0
1	野口	(4 星稜)	1	0	0	1	0
	計		30	11	11	6	6

	回	球数	打者	安	振	球	責
増田	5	69	19	3	3	2	0
辻井	2	29	7	1	2	0	1
野口	2	40	9	1	4	2	0
計	9	138	35	5	9	4	1

関学

位置	名前	学年 出身校	打	安	点	振	球
[7]	中川	(3 広陵)	2	0	0	0	1
[4]	深田	(4 社)	3	2	0	0	1
[8]	渡部	(2 東播磨)	4	0	1	1	0
[3]	高嶋	(4 智辯和歌山)	4	2	0	0	0
[6]	福谷	(3 社)	4	0	0	1	0
[9]	山本晃	(4 明豊)	2	0	0	2	0
1	森津	(3 関西学院)	0	0	0	0	0
H	若杉	(4 鳥羽)	1	0	0	0	0
2	塚野	(1 大崎)	1	0	0	1	0
[2]	畠山	(4 盈進)	2	0	0	0	0
H	永仮	(4 玉龍)	1	0	0	1	0
1	伊丹	(3 三田学園)	0	0	0	0	0
1	年綱	(2 社)	0	0	0	0	0
H	原正	(4 東播磨)	1	0	0	1	0

[5]	宮原	(2 大崎)	3	1	0	1	1
[1]	坂本	(4 大崎)	0	0	0	0	0
H 1	西垣	(1 社)	0	0	0	0	1
	奥野谷	(3 広島新庄)	0	0	0	0	0
9	山口	(4 関西学院)	2	0	0	1	0
	計		30	5	1	9	4

回 球数 打者 安 振 球 責							
坂本	2	35	9	2	1	1	3
奥野谷	1	28	7	3	1	1	3
森津	3	44	14	4	2	1	3
伊丹	1	18	5	1	0	2	0
年綱	1	26	5	1	2	1	2
計	8	151	40	11	6	6	11

関西学生野球連盟 KANSAI BIG 6